

フィジカルアセスメントモデル Physiko

コンピュータと連動して総合的にフィジカルアセスメントの基本診察手順を学ぶことができます。



患者モード

- ①患者モード画面で患者(12症例あり)を選びます。
- ②患者選択をすると患者画面に切り替わり、モデル人形に症状が再現されます。
- ③トレーニングフィジカルアセスメントを行うことができます。

個別手技トレーニングモード

- ①瞳孔反射
- ②血圧測定
- ③心音聴取
- ④脈診(頸動脈・橈骨動脈)
- ⑤呼吸音聴取
- ⑥腸音聴取
- ⑦ 12誘導心電図の装着が可能です。



利用方法

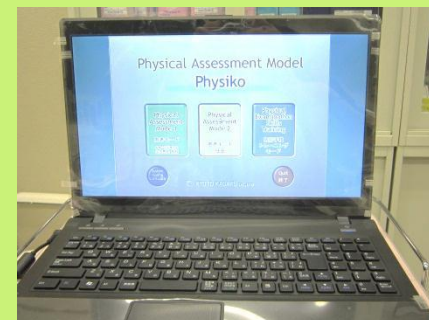
①フィジコのコンセントを入れる



②専用のパソコンの電源を入れる



③トップ画面がでる



④モードを選ぶ

- ◆ 患者モード(12症例)
- ◆ 個別手技トレーニング



詳しい操作方法はスキルスラボにあります。ご不明な点がございましたら、看護実践キャリア開発センターまでお問い合わせください。(内線9-5422)